

栃木県からのお知らせ
救急医療体制のお知らせ

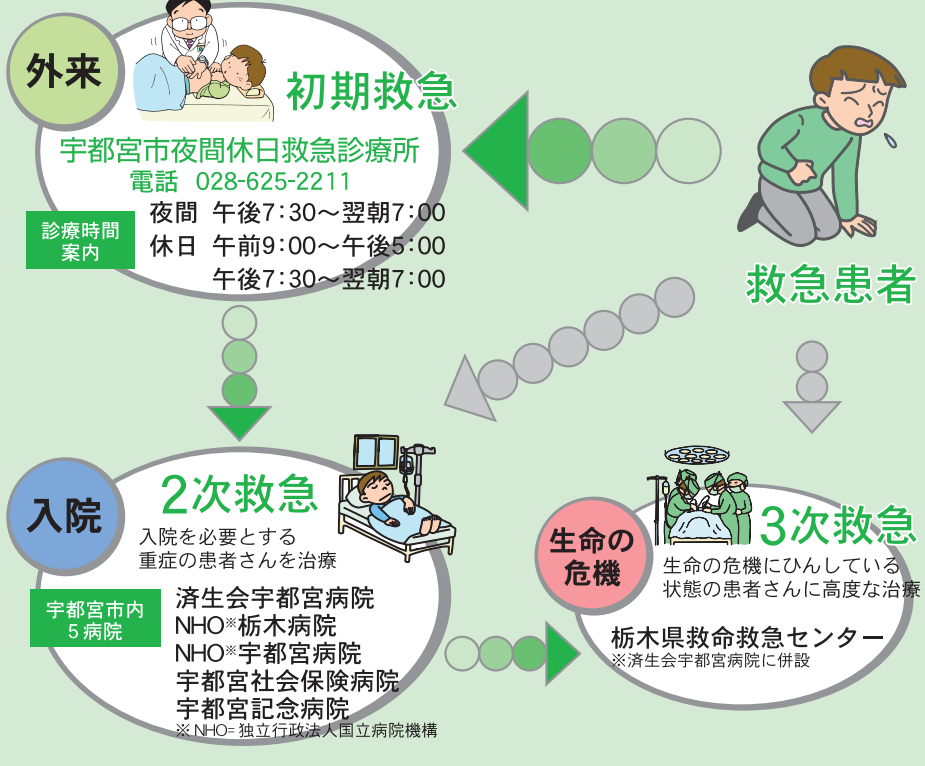
当院は
地域医療支援病院です

地域医療支援病院は、他の病院または診療所から紹介された患者さまに対して医療を提供していること、医療機器などを地域の医療機関と共同利用できること、救急医療を担っていること、地域の医療従事者のために研修を行っていること、などの役割があり、都道府県知事の承認を受けます。

当院は「地域と共に進化し続ける病院」のビジョンの下、急性期医療・救急医療を担い、ますます信頼される病院を目指してまいります。

地域がん診療連携拠点病院

当院は「地域がん診療連携拠点病院」として、地域の医療機関や他のがん診療連携拠点病院との連携を密にして、より良いがん診療を提供していきたいと考えています。1階よろず相談窓口では、緩和ケア認定看護師を中心とする看護スタッフが、がんに関するさまざまな質問や相談におこたえています。



栃木県からのお知らせ
とちぎ子ども救急電話相談
028-600-0099
午後7:00～午後11:00(毎日)

お子さんの急な病気やけがで心配なとき、ご連絡ください。看護師が対応のアドバイスをいたします。



診療実績	平成23年3月	平成23年4月	平成23年5月
延外来患者数	32,116人	30,940人	30,717人
実入院患者数	1,269人	1,179人	1,181人
平均在院日数	13.9日	13.7日	14.2日
救命救急センター患者数	1,261人	1,216人	1,364人
救急車台数	456台	401台	443台
手術件数	494件	480件	484件

今年の夏は「クールビズ」ならぬ「節電ビズ」といった言葉が登場するなど、とにかく「節電」というキーワードを多く目にします。昨年の夏が記録的な猛暑だったことは記憶に新しいですが、今年も冷房の節約などにより暑さを体感する機会が多くなりそうです。つい節電のみに意識が向かってしまいがちですが、併せて早めの水分補給など暑さ対策にもしっかりと気を配り、健康的にこの夏を乗り切りたいと思います。

「みやのわ」32号をお読みいただきありがとうございます。今号が皆さまのお手元に届く頃には季節もすっかり夏を迎えているかと思いますが、いかがお過ごしでしょうか。

編集後記
みやのわ
編集スタッフの
わ

ちょこっとメモ

世界ハートの日 9月最終日曜日 (9月25日)

心血管病(心臓病や脳卒中)は生活習慣との関係が深い病気です。世界ハートの日是世界心臓連合が2000年に提唱し、地球規模で心血管病の予防キャンペーンを行っています。食生活の改善や運動、禁煙による予防を奨励しており、日本でも健康なハート(心臓)づくりをテーマに各地でウォーキングイベントが開催されるなど積極的な活動が行われています。